

平成 27 年度 第 2 回横浜市神奈川区地区センター指定管理者選定委員会議事要旨	
日 時	平成 27 年 8 月 14 日 (金) 10 時 00 分～17 時 00 分
開 催 場 所	神奈川区役所本館 5 階区民活動支援センター交流室
出 席 者	小宮委員長代理、入江委員、井手委員、大島委員 (計 4 名)
欠 席 者	勝又委員長
開 催 形 態	応募団体の面接審査は公開とするが、指定候補者及び次点候補者の選定審議については非公開とする。(傍聴者 1 名)
議 題	<p>1 面接審査</p> <p>2 指定候補者選定審議</p>
審 議 結 果	<p>1 神大寺地区センター</p> <p>(1) 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ</p> <p>これまでの経験に基づく、意気込みを感じられる提案であった。地域の現状や課題を具体的に把握したうえで、事業が練られている。異世代の交流を目的とした事業計画も評価できる。今後は、提案書にあるコミュニティカフェの設置など、利用者のニーズに応える新たな事業展開に期待したい。</p> <p>(2) スターツファシリティーサービス株式会社</p> <p>他施設における指定管理のノウハウは評価できるが、提案内容全般にリアリティが欠けていた。また、不動産管理に関する豊富なノウハウについては評価できるものの、地域の分析も不十分であり、計画の具体性も乏しかった。提案書類のチェックも十分ではないように見受けられる。</p> <p>*応募 2 団体に関する委員 4 名の評点は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ 評点 101.75 点 (合計点数 407 点) ・スターツファシリティーサービス株式会社 評点 88.25 点 (合計点数 353 点) <p>*最低基準の 60% である評点 87 点以上をクリアしているため、特定非営利活動法人こらぼネット・かながわを指定候補者に、スターツファシリティーサービス株式会社を次点候補者に選定した。</p> <p>2 神奈川地区センター</p> <p>(1) スターツファシリティーサービス株式会社</p> <p>神奈川地区センターの特性に応じた、具体的な提案ではなかった。自主事業の具体的な内容についてあまり触れられていない。不動産管理については豊富なノウハウを保有しているが、区民利用施設の運営ノウハウがあるかは不透明である。</p>

	<p>(2) 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ</p> <p>これまでの経験に基づく提案であり、施設としての課題も把握されていた。世代間交流を生み出そうと努力している点も評価できる。今後は利用者に対する視野をさらに広げ、子育て世代や若年層の集客を増やすための事業展開に期待したい。</p> <p>*応募2団体に関する委員4名の評点は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ 評点100.75点（合計点数403点） ・スタートファシリティーサービス株式会社 評点89.25点（合計点数357点） <p>*最低基準の60%である評点87点以上をクリアしているため、特定非営利活動法人こらぼネット・かながわを指定候補者に、スタートファシリティーサービス株式会社を次点候補者に選定した。</p>
そ の 他	本委員会における選定結果は、委員長代理から神奈川区長へ報告する。

平成 27 年度 第 3 回横浜市神奈川区地区センター指定管理者選定委員会議事要旨	
日 時	平成 27 年 8 月 21 日 (金) 10 時 00 分～17 時 00 分
開 催 場 所	神奈川区役所本館地下 1 階研究室
出 席 者	小宮委員長代理、入江委員、井手委員、大島委員 (計 4 名)
欠 席 者	勝又委員長
開 催 形 態	応募団体の面接審査は公開とするが、指定候補者及び次点候補者の選定審議については非公開とする。(傍聴者なし)
議 題	<p>1 面接審査</p> <p>2 指定候補者選定審議</p>
審 議 結 果	<p>1 神之木地区センター</p> <p>(1) 株式会社ネオキャリア</p> <p>企業として指定管理業務への応募を始めたばかりということもあり、経験的に未知数な部分が懸念される。「利用者にとって顔が見える施設運営」を目標に掲げた点は評価できるが、一方で地域に対する意識が希薄である点が残念だった。主力事業である人材派遣の強みをより活かした提案が欲しかった。</p> <p>(2) 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ</p> <p>神之木地区センターの特性に応じた、これまでの経験に基づく提案だった。利用者のニーズを具体的に把握しており、事業の展望が見えやすい点も評価できる。今後は、提案の中で謳われた「滞在型地区センター」というコンセプトの基、誰にとっても使いやすい施設運営を期待したい。</p> <p>*応募 2 団体に関する委員 4 名の評点は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ 評点 100.75 点 (合計点数 403 点) ・株式会社ネオキャリア 評点 88.25 点 (合計点数 353 点) <p>*最低基準の 60% である評点 87 点以上をクリアしているため、特定非営利活動法人こらぼネット・かながわを指定候補者に、株式会社ネオキャリアを次点候補者に選定した。</p> <p>2 菅田地区センター</p> <p>特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ</p> <p>菅田地区は、従来からの住民と新しい住民との融和が課題であるが、この地域の特性をしっかりと把握し、独自の事業を展開している。部屋の稼働率の向上を目的とした広報および修繕計画や、若年層の利用者を増やすための自主事業についても評価できる。</p>

*応募団体に関する委員 4 名の評点は次のとおり。

- ・特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ
評点99.50点（合計点数398点）

*最低基準の 60% である評点 87 点以上をクリアしているため、特定非営利活動法人こらぼネット・かながわを指定候補者として選定した。

3 幸ヶ谷公園コミュニティハウス

特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

地域の特性および課題をよく分析している点は評価できる。一方で、提案に熱意をあまり感じられなかった。施設をどれだけ有効に活用できるかという点を常に意識し、より積極的な運営を期待する。

*応募団体に関する委員 4 名の評点は次のとおり。

- ・特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ
評点90.75点（合計点数363点）

*最低基準の 60% である評点 81 点以上をクリアしているため、特定非営利活動法人こらぼネット・かながわを指定候補者として選定した。

4 松見集会所

松見集会所運営委員会

安定した運営は評価できる。ただ、施設の利用実績の分析や第 3 期に向けての事業展開が欲しかった。運営委員会の主体性に基づく、施設の独自性を意識した運営を期待したい。

*応募団体に関する委員 4 名の評点は次のとおり。

- ・松見集会所運営委員会
評点90.50点（合計点数362点）

*最低基準の 60% である評点 81 点以上をクリアしているため、松見集会所運営委員会を指定候補者として選定した。

5 幸ヶ谷集会所

幸ヶ谷集会所運営委員会

安定した運営は評価できる一方、目新しい提案がなかった。運営委員会の主体性に基づく、施設の独自性を意識した運営を期待したい。

	<p>*応募団体に関する委員 4 名の評点は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幸ヶ谷集会所運営委員会 <p>評点90.50点（合計点数362点）</p> <p>*最低基準の 60% である評点 81 点以上をクリアしているため、幸ヶ谷集会所運営委員会を指定候補者として選定した。</p> <p>6 羽沢スポーツ会館</p> <p>羽沢スポーツ会館運営委員会</p> <p>安定した運営は評価できる一方、自主事業が文化事業中心であることに疑問を感じた。スポーツ会館が何のために存在するのかという点を再度見直し、積極的な運営を期待する。</p> <p>*応募団体に関する委員 4 名の評点は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽沢スポーツ運営委員会 <p>評点90.50点（合計点数362点）</p> <p>*最低基準の 60% である評点 81 点以上をクリアしているため、羽沢スポーツ会館運営委員会を指定候補者として選定した。</p>
そ の 他	本委員会における選定結果は、委員長代理から神奈川区長へ報告する。